



おすまうさんは太つてゐる。その太り具合を、どう出さうか。ハツケノコッタと取り組んでゐる力を、どう出さうか。小さい工匠の指さきから、鋏を通じて、そのまるみも、つよみも、見事に出てゐる。これが切り紙の妙味である。土俵をはりながら、その上に關取を乗せながら、子どもは、自分ですまうをとつてゐるらしい。はり紙の妙味がそこにある。

(倉橋生)